



JAPANESE A2 – STANDARD LEVEL – PAPER 1
JAPONAIS A2 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 1
JAPONÉS A2 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 1

Monday 19 May 2003 (morning)

Lundi 19 mai 2003 (matin)

Lunes 19 de mayo de 2003 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Section A consists of two passages for comparative commentary.
- Section B consists of two passages for comparative commentary.
- Choose either Section A or Section B. Write one comparative commentary.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- Ne pas ouvrir cette épreuve avant d'y être autorisé.
- La section A comporte deux passages à commenter.
- La section B comporte deux passages à commenter.
- Choisissez soit la section A soit la section B. Écrire un commentaire comparatif.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- En la Sección A hay dos fragmentos para comentar.
- En la Sección B hay dos fragmentos para comentar.
- Elija la Sección A o la Sección B. Escriba un comentario comparativo.

問題Aか問題Bのどちらかを選び、答えなさい。

問題 A

次の二つの文章の共通点や相違点、主題について論じなさい。またその際、筆者が自分の考えを読者に伝えるために用いている文の構成、語調、言葉の象徴するもの、文体などの要素を考えに入れなさい。

テキスト1 (a)

六月

どこかに美しい村はないか
一日の仕事の終りには一杯の黒麦酒^{ビール}
鍬^{くわ}を立てかけ 籠^{かご}を置き
男も女も大きなジョッキをかたむける

- 5 どこかに美しい街はないか
食べられる実をつけた街路樹が
どこまでも続き すみれいろした夕暮は
若者のやさしいさざめきで満ち満ちる

- 10 どこかに美しい人と人との力はないか
同じ時代をともに生きる
したしさとおかしさとそうして怒りが
鋭い力となって たちあらわれる

^{いばらぎ}
(茨木 のり子、詩集『見えない配達夫』、1958年)

(注) 茨木のり子(1926-) 詩人。

テキスト1 (b)

私の属する女性の会に「オリーブの会」と称する文化サークルがある。昨年、山田太一氏の脚本による「車輪の一步」という映画を鑑賞した。映画が終って電灯が点いた時、誰もが目と鼻を赤くしていた。感動的な映画であった。

映画は、車椅子の青年男女たちを描いたドラマであった。そこには身体障害者たち5の切実な叫びがあった。ストーリーを詳しく紹介する紙数がないが、一部に触れてみたい。斉藤とも子が演ずる車椅子の少女は年中家の中に閉じこもっている。同じ年頃の少女たちは、喜々として街の中を闊歩しているというのに、彼女は来る日も来る日も孤独の中に生きている。ある日、文通をしていた車椅子の青年がその少女を訪ねてやって来る。だが、彼女に会うことは出来ない。そこで初めて彼女の暗い孤独な生活10を知る。若者は、少女を家に閉じ込めて置く母親と、その母親の言いなりになっている少女に、幾度も幾度も説得をくり返す。彼の友だちもやって来る。そして遂に、少女を近くの小公園につれ出すことに成功した。

彼女は仲間たちと楽しいひと時を持った。その小さな公園で明るい日射しを浴びる彼女の笑顔も明るかった。が、彼女は、その帰途、車椅子の上で尿を洩らしてしまう。15ひとすじの液体がその足をぬらすシーンは、私たちの胸を噛んだ。彼女たちの使える共同便所はどこにもなかったのである。

彼女の母が外に出さなかったのはなぜか。それは外に出る度に不快な目に遭わなかったことはなかったからである。世の中は、車椅子の人が歩くには、余りにも障害が多過ぎた。共同便所だけではない。まず家から外に出るのに、出口に幾段かの階段が20あった。ここで先ず彼女は健常者の助けを必要としなければならない。どの建物も似たりよったりで階段があり、乗り物に乗るにも困難がある。その度に人手を借りなければならない。母親一人では、地下鉄の階段など下ろしてやれるわけではない。どこにこの母子に快く協力する者がいるだろうか。だからこの母親は、人々の冷たい視線からわが子を守るために、家の中に閉じこめておくのだった。

25 この映画の中で、「迷惑」という言葉が出てくる。

「迷惑をかければいいじゃないか」

と、アドバイスしてくれる健常者も出てくる。いろいろないきさつのもと、少女はたった一人で、高い階段の下に行き、道行く人に勇気をふるって叫ぶのだ。

「誰かわたしを、あの上までつれて行ってください」

(三浦綾子『ナナカマドの街から』、1985年、北海道新聞社。一部変更して使用)

(注) 三浦綾子(1922-1999)小説家。代表作に『氷点』『塩狩峠』がある。

問題 B

次の二つの文章の共通点や相違点、主題について論じなさい。またその際、筆者が自分の考えを読者に伝えるために用いている文の構成、語調、言葉の象徴するもの、文体などの要素を考えに入れなさい。

テキスト 2 (a)

問題は何が面白いのか、ということだ。僕はジャズ・ピアノ^ひ弾きだから――のくせにというべきか――ジャズを演奏するのが面白い。演奏してどう面白いのかといえば、スウィングするからだ。では、スウィングするとはどういうことか、これが難しい。

思いっきり駆け出してみるといい。別に運動選手でなくても、ひとそれぞれに一番 5 スピードに乗る時間がある。(もっともその 3 秒後にはくたびれて、呼吸ぜいぜい舌びらびらになるのだが。) その一番スピードに乗った一瞬の身の軽さがスウィングだ。憎い奴^{やつ}を思いっきりぶん殴ってみるといい。すごいアッパーカットを相手のアゴに決める。その瞬間の爆発力がスウィングだ。お次はサッカー。今度は少し長いよ。

ウィングが相手のバックス 2 人のタックルをフェイントでかわしてセンターリングし 10 たボールを、ストライカーが蹴ると見せかけて横にパスすると、後ろから走り込んで来たハーフバックがすかさずシュート。これがクロスバーに当たって撥ね返るところを、やはりものすごい速さで飛び込んで来たフルバックが、イルカのようなダイビングヘッドでゴールキーパーの逆をついて決める。わずか数秒間の出来事だ。この連携と即応性もまたスウィングである。こういう僕の「スウィング観」は別に目新しいも 15 のではない。昔から「ジャズは行為である」と言われてきた。僕はただ文字通り本気でそれを信じているだけだ。

^{やましたようすけ}
(山下洋輔『凡雲ジャズ帖』徳間文庫、「ジャズは行為である」。一部変更して使用。)

(注) 山下洋輔 (1942-) ジャズ・ピアニスト。フリー・ジャズ^{ひょうほう}を標榜して日本のジャズ界の最先端に立ち続けている。

スウィング……ジャズ用語。ジャズ演奏特有のリズムを形容する言葉から、ジャズそのものを意味する言葉になった。

テキスト 2 (b)

ジュディ いまのマンガって、どぎついギャグだったり、すごくエロチックというか
破廉恥はれんちなものが多いですよネ。

手塚 多いですねえ。

5 ジュディ それは“反手塚マンガ”の爆発した形だなんて言っている人もいますけれども、いわゆるアンチ・ヒューマニズムのマンガを描かいている人って、いっぱいいますでしょう。そういうの、いかが思われますか。

手塚 ぼくはマンガは、それが正道だと思うんです。

ジュディ あ、そうですか。

10 手塚 もともとマンガというものは反逆的なものなんですよ。どういものを書いてもいいし、なるべくムチャクチャに反逆して暴れたほうがおもしろいのです。たとえば美男美女を書くならば、小説でも映画でもいいわけ。マンガにそれを書いちゃったら、つまりそういうお膳立ぜんだての後塵こうじんを拝はいすることになるでしょう。マンガにはマンガの役割があるのですよね。それは、世の中の道徳とか観念をひっくり返すことなのです。

15 ジュディ それは、先生のメッセージなのですか。

手塚 ぼくのメッセージ。

ジュディ 一般の、世間に対しておっしゃっておられるわけなんですね。

20 手塚 そう、マンガというのはそうであるべきだと思うのです。マンガの目的というのは風刺ふうしでしょう。風刺というのは批判しなきゃいけないのです。批判して、それで笑いとばすというのが風刺なわけ。それは反逆精神ですよ。だからマンガ家とはつねに憎まれっ子なの。その憎まれっ子が書くものがヒューマニズムじゃ、しょうがないじゃない。

(手塚治虫てつかおさむ、ジュディ・オング『虫られっ話』新潮文庫、「マンガは反逆のメッセージ」)

(注) 手塚治虫 (1929-1989) 漫画家。『鉄腕アトム』『火の鳥』などの作品がある。

ジュディ・オング (1950-) 歌手、女優。